

事業報告書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

I 法人の概況

1. 設立年月日等

昭和63年10月1日

平成24年4月1日（公益財団法人へ移行）

2. 定款に定める目的

この法人は、堺市内における中小企業に勤務する勤労者等に対し、総合的な福祉事業を行うことにより、勤労者の福祉の向上を図るとともに、あわせて地域企業の振興及び地域社会の発展に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

(1) 中小企業勤労者等の福利厚生事業

(2) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4. 所轄官庁に関する事項

大阪府総務部法務課

5. 主たる事務所

主たる事務所所在地	堺市堺区田出井町2番1号 堺市立勤労者総合福祉センター内
事務局長	小坂 弘泰
電話番号	072-221-6700

6. 基本財産

(令和2年3月31日現在)

出捐者等	金額	比率
堺市	30,000千円	50.01%
堺商工会議所	2,000千円	3.33%
その他	27,990千円	46.66%
合計額	59,990千円	100.00%

7. 役員等に関する事項

【理事】5名以上10名以内

(令和2年3月31日現在)

役 職	氏 名	所属団体及び役職名	常勤・非常勤の別
理事長	堀畑 好秀	堺商工会議所 副会頭	非常勤
副理事長	鎌倉 幸信	公益財団法人堺市勤労者福祉サービスセンター 副理事長	常 勤
常務理事	小坂 弘泰	公益財団法人堺市勤労者福祉サービスセンター 事務局長	常 勤
理 事	岩崎 功一	一般財団法人大阪労働協会 理事	非常勤
理 事	砂田 千秋	株式会社CLC 代表取締役	非常勤
理 事	平尾 斎次	こくみん共済coop 大阪推進本部 事務局長	非常勤
理 事	宮下 鉦二	社会福祉法人野田福祉会 副理事長	非常勤
理 事	宮地 達也	ニワダネットワークシステム株式会社 エリアマーケティング部課長	非常勤
理 事	山道 崇之	大阪労連 堺労働組合総連合 議長	非常勤
理 事	山根 数豊	太陽パーツ株式会社 課長	非常勤

【監 事】2名以内

(令和2年3月31日現在)

役 職	氏 名	所属団体及び役職名	常勤・非常勤の別
監 事	林 大司	林公認会計士事務所 公認会計士	非常勤
監 事	小林 伸行	近畿労働金庫 堺支店 支店長	非常勤

【評議員】5名以上10名以内

(令和2年3月31日現在)

役 職	氏 名	所属団体及び役職名	常勤・非常勤の別
評議員	稲葉 允	連合大阪大阪南地域協議会 堺地区協議会 副議長	非常勤
評議員	奥中 淑子	株式会社マスター 専務取締役	非常勤
評議員	柏 良治	株式会社サンボウ 取締役営業部長	非常勤
評議員	菊地 栄男	大阪府民共済生活協同組合 理事	非常勤
評議員	隈元 英輔	堺経営者協会 専務理事	非常勤
評議員	小西 克治	株式会社小西製作所 代表取締役	非常勤
評議員	勢口 俊彦	株式会社大阪教育研究所 経理課長	非常勤
評議員	野口 徹	堺商工会議所 専務理事	非常勤
評議員	花野 健治	堺市 産業振興局長	非常勤
評議員	米澤 邦明	株式会社はり源 代表取締役	非常勤

【顧問】1名

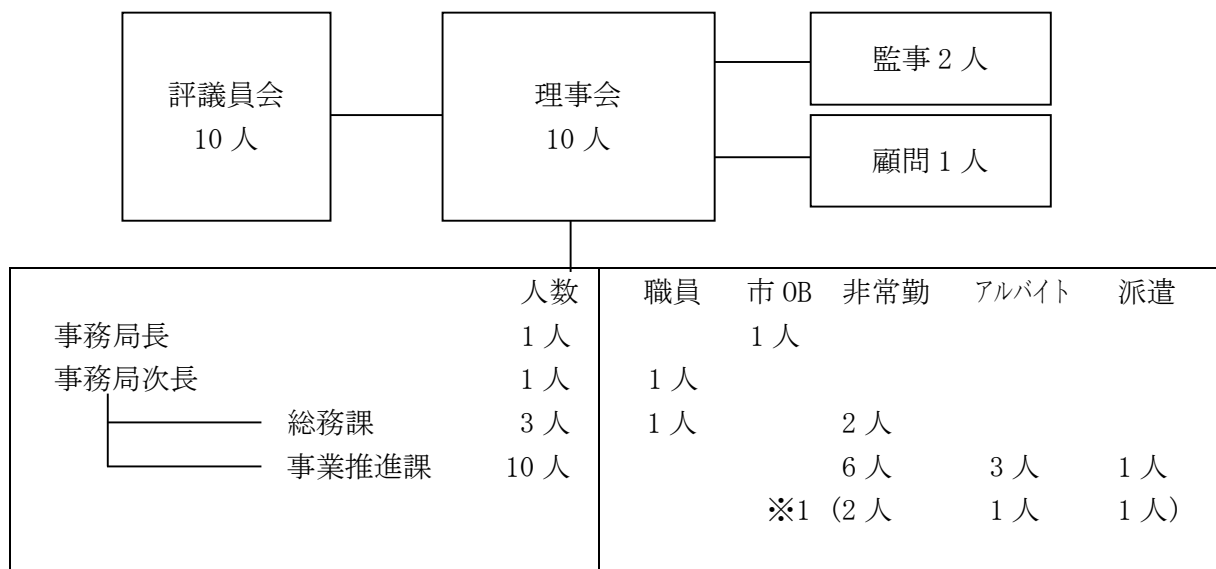
(令和2年3月31日現在)

役 職	氏 名	所属団体及び役職名	常勤・非常勤の別
顧 問	一瀬 幹雄	前 公益財団法人堺市勤労者福祉サービスセンター 副理事長	非常勤

8. 職員に関する事項

(1) 組織図

(令和2年3月31日現在)



(注) 常務理事は事務局長を兼務。

(注) 事務局次長は事業推進課長を兼務。

(注) ※1 括弧は会員拡大担当者の内数。

(2) 職員の状況

(各年度3月31日現在)

区 分	令和元年度	平成30年度	前年度末比増減
常 勤	3 人	2 人	1 人
非常勤	8 人	1 1 人	△ 3 人
アルバイト	3 人	1 6 人	△ 1 3 人
派 遣	1 人	0 人	1 人
合 計	1 5 人	2 9 人	△ 1 4 人

(注) 常勤職員数はプロパー職員、市派遣職員、市 OB 職員。

Ⅱ 事業の状況

1. 事業の実施状況

当サービスセンターは、昭和 63 年 10 月の設立以来、これまで市内中小企業に勤務する勤労者等に総合的な福祉事業を提供することで勤労者の福祉の向上を図るとともに、地域企業の振興及び地域社会の発展に寄与するべく各種の事業を展開してまいりました。

令和元年度の事業運営にあたっては、会員ニーズを的確に把握しながら、満足度が高いサービスを提供するため、SCK 提携施設を Google マップ上に掲載して提携内容を随時更新するといった情報提供の強化や、LINE から簡単にチケットや事業の申し込みができるようにするシステムなど、会員むけホームページの充実を図ることにより、ホームページへのアクセス数は前年度に対して約 2.4 倍に増加し、LINE のお友達登録者も約 1000 人増の 2,658 人となりました。

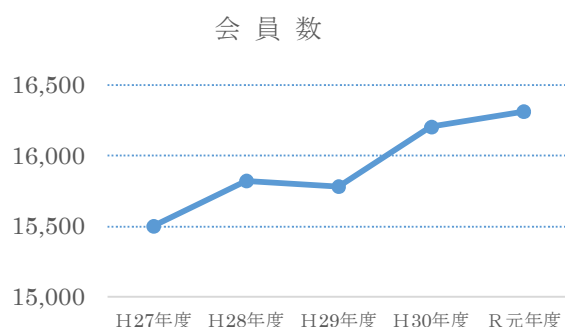
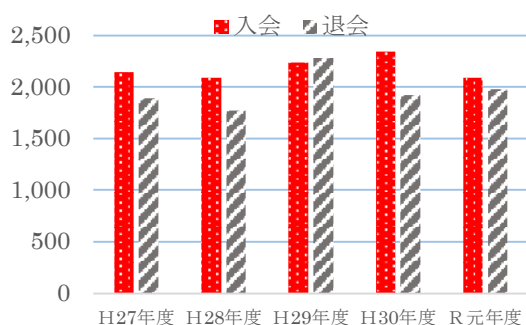
堺市からの補助金に依存しない財務体質の確立にむけて、恒常的な経営の改善・向上を図りながら、安定した事業の展開とサービスの提供を行うため、令和元年度においても引き続き会員数の拡大を最重点課題に位置づけた取り組みを進めた結果、年度末時点における会員数は前年度に対して 110 人増の 16,314 人となりました。

2. 会員の状況

区 分	令和元年度末	平成 30 年度末	前年度末比較増減
会 員 数	16,314 人	16,204 人	110 人
事業所数	1,490 事業所	1,514 事業所	△24 事業所

【過去 5 年間の会員数の推移】

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
入会者数	2,141 人	2,088 人	2,237 人	2,343 人	2,088 人
退会者数	1,887 人	1,770 人	2,278 人	1,919 人	1,978 人
増減	254 人	318 人	△41 人	424 人	110 人
年度末会員数	15,503 人	15,821 人	15,780 人	16,204 人	16,314 人
年度末事業所数	1,489 事業所	1,497 事業所	1,496 事業所	1,514 事業所	1,490 事業所



Ⅲ 中小企業勤労者等の福利厚生事業

公益目的事業 （公１：堺市内勤労者の総合的な福祉の向上を目的とする事業）

収益事業 （収１：広告・物品あつ旋）

その他事業 （他１：祝金給付事業）

堺市内の中小企業に勤務する勤労者に対し、中小企業が単独では実施しがたい福利厚生事業を行うことにより、勤労者福祉の向上を図るとともに、あわせて地域の企業振興及び地域社会の発展に寄与しました。

１．広報事業（公１）

未加入事業所に対して設立趣旨及び事業内容等について広報活動をおこない、加入促進を図った。会員にはガイドブック、ニュース（会報誌）、ホームページ等をつうじてサービス内容等の情報を発信しました。

（１）情報提供

取 組	内 容	令和元年度	平成 30 年度
SCKガイド	事業内容及び利用方法等を記載した冊子を全会員に配布（４月）	19,500 部	19,000 部
SCKニュース	イベント等の主催事業、チケットあつ旋などを中心に掲載した会報誌を全会員に配布（10 回）	年間 171,200 部	年間 170,700 部
SCKチケット	映画館・レジャー施設・スーパー銭湯等の補助券を冊子にした利用チケットを全会員に配布（４月）	前期 17,500 部 後期 17,900 部	18,500 部
プール 利用補助券	夏季プールの補助券を 1 シートにした利用チケットを全会員に配布（７月）	16,900 部	16,500 部
ホームページ	事業内容・最新情報の掲載、事業周知	290,324 アクセス	118,926 アクセス
LINE 公式アカウント	お友達登録者に最新情報等を配信	2,658 人	1,522 人

（２）加入促進関係

内 容	時 期
会員拡大推進員による会員勧誘活動	通 年
未加入事業所紹介者への報奨金支給制度	通 年
未加入事業所へのダイレクトメールの送付	随 時
入会キャンペーン	9～11 月
関係機関主催のセミナー・イベント等でチラシ配布	随 時
関係機関との連携（チラシ封入、メルマガ配信等）	随 時
「南海バス」後面ボディ広告（2 台）	通 年
「堺まつり」バリカ広告（1 枠）	10 月
「堺ブレイザーズ」主催試合 会場内垂れ幕	12 月
「堺商工会議所報」、地域新聞等へ広告掲載	通 年
ハローワーク・堺市産業振興センター（情報コーナー）にリーフレット配架	通 年
大阪府電気工事工業組合堺支部、青年部 HP にバナー掲載	通 年

2. 慶弔給付事業（公1・他1）

会員のライフステージに応じて、各種祝金、弔慰金、見舞金及び加入年数に応じた永年在会慰労金等を支給しました。

給付の種類	内 容	給付額	令和元年度	平成30年度
結婚祝金	本人	20,000 円	247 件	226 件
結婚記念祝金	25 年	10,000 円	114 件	90 件
	50 年	10,000 円	18 件	14 件
出産祝金	会員の子が生まれたとき	10,000 円	354 件	332 件
入学祝金	小学校	10,000 円	439 件	442 件
	中学校	10,000 円	570 件	526 件
還暦祝金	本人	5,000 円	227 件	243 件
入院見舞金	10 日～29 日	10,000 円	101 件	100 件
	30 日～49 日	30,000 円	22 件	23 件
	50 日～	50,000 円	37 件	35 件
障害見舞金	1～3 級	90,000 円	4 件	3 件
	4～6 級	45,000 円	7 件	1 件
死亡弔慰金	本人	70,000 円	17 件	33 件
	配偶者	30,000 円	17 件	24 件
	実父母	10,000 円	252 件	277 件
	子	30,000 円	3 件	6 件
永年在会慰労金	5 年	5,000 円	1,021 件	800 件
	10 年	5,000 円	499 件	620 件
	20 年	10,000 円	209 件	156 件
	30 年	10,000 円	133 件	122 件
合 計			4,291 件	4,073 件

3. 生活安定事業（公1）

会員とその家族に対して在職中の生活安定を図るため、こくみん共済 coop の各種共済制度、全福ネット入院保険のあつ旋及び無料法律相談を行いました。

内 容		時 期	令和元年度	平成30年度
こくみん共済 coop	「こくみん共済」契約件数	通 年	75 件	79 件
	「マイカー共済」契約件数		75 件	81 件
「全福ネット入院あんしん保険」契約件数		通 年	35 件	25 件
顧問弁護士による無料法律相談件数		通 年	17 件	13 件
合 計			202 件	198 件

4. 健康管理事業（公1）

健康の維持・増進を図るため、定期健康診断、人間ドック等の受診及びインフルエンザ予防接種に対し補助を行った。また、会員の健康増進を図るため、会員制スポーツクラブへ法人加入し、会員価格での施設利用券の販売を行うとともに、健康ウォーキング・健康セミナーを企画・実施しました。

内 容		対象期間	令和元年度	平成30年度
健診補助	定期健康診断補助【事業所対象】	通年	7,687人	7,054人
	人間ドック・健康診断補助【個人対象】		826人	736人
予防接種補助	インフルエンザ予防接種補助【個人対象】	10/1～1/31	1,332人	928人
スポーツクラブ法人会員（5クラブ）		通年	13,828人	16,239人
合 計			23,673人	24,957人

内 容		開催日	参加人数
健康ウォーキング	「伊吹山山頂ウォーキング!!」	5/18	20人
健康セミナー	「スキマでストレッチ」 ※ *	2/14	—
合 計			20人

（注）※は、おおきに Net 事業

（注）*は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う中止事業

5. 余暇活動事業（公1）

余暇活動の充実を図るため、レクリエーション事業の実施、推奨旅行事業や宿泊施設等の利用補助を行った。また、会員証提示で割引利用できる提携施設を拡充しました。

（1）主催事業

おおきに Net 事業等の共同開催事業を増やし、事業メニューを拡充

内 容	開催日	参加人数
第55回ボウリング大会	5/24・5/31	81人
お茶のボジョレヌーボー ※8人	5/24	7人
海釣り大会 in 岸和田一文字 ※129人	6/23	27人
夏休み親子料理教室 ※35人	7/20	33人
551HORAI 親子豚まん手作り体験&ランチ	8/24	79人
千早川マス釣り体験 ※68人	10/6	44人
第30回ソフトボール大会	10/20・11/17	9チーム(121人)
葉ボタンを使ったハンギングバスケット教室 ※10人	12/1	7人
カジュアル de 婚活♡らん電 XmasParty ※6人 全体 32人	12/22	0人
はじめてでもできる和菓子作り	2/15	24人
5市 SC 共催ボウリング大会 *	2/21	—
合 計	10事業 423人 (H30年度：13事業 472人)	

（注）※は、おおきに Net 事業全体の参加人数

（注）*は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う中止事業

(2) 推奨旅行事業

内 容	開催日	参加人数
<日帰りバスツアー>		
ゴールデンウィーク特別企画 水の都 おおがき たらい船	5/4	35 人
大阪水陸両用バスで巡るダックツアー 水都大阪の旅!	7/1～8/31	66 人
伝統の宇治川鵜飼観賞&サントリー京都ブルワリー見学	9/15	45 人
長良川鉄道貸切観光列車の旅	11/10	53 人
年末・日本海お買い物ツアー	12/15	22 人
令和の初詣は伊勢神宮参拝と海女小屋で伊勢海老などのかまど焼き	1/19	21 人
ズワイガニと牛ステーキの食べ放題とフグ鍋の昼食&天橋立観光	2/29	33 人
<宿泊プラン>		
夏休みの宿題はこれで決まり!! ホテル季の座	7/7～8/31	42 人
合 計	8 事業 317 人 (H30 年度 : 8 事業 188 人)	

(3) チケット方式事業

内 容		開催日	令和元年度	平成 30 年度
ジェフグルメカード (5,000 円分)		—	1,903 人	2,068 人
ビアガーデン チケット	ハイアットリージェンシー大阪	7/1～9/23	300 人	206 人
	大阪マリオット都ホテル	7/2～8/31	300 人	397 人
	ホテル・アゴーラ リージェンシー大阪堺	6/1～9/29	500 人	500 人
	アポロスカイビアガーデン	5/31～9/30	220 人	—
秋の京都散策パスポート		10/1～12/12	18 人	—
アアライト&レストランランチ 選べるグルメチケット ※		7/2～3/13	63 人	84 人
ほの字の里 日帰り温泉&バーベキューチケット ※		7～10 月の土日 (台風の影響で短縮)	30 人	85 人
ホテルランチ・ バイキングチ ケット ※	ホテルニューオータニ大阪「SATSUKI」	11/2～3/29 の土日祝	152 人	3 ホテル 1098 人
	スイスホテル南海大阪「タボラ 36」	11/1～3/31	424 人	
	大阪新阪急ホテル「オリンピア」	11/1～3/31	490 人	
堺東フードフェス		11/16～11/22	16 人	—
合 計			4,416 人	4,597 人

(注) ※は、おおきに Net 事業

(4) 利用補助事業

内 容		開催日	令和元年度	平成 30 年度
T D R コーポレートプログラム利用券 (大阪労働協会事業)		—	517 人	431 人
味めぐり	旬菜鮮嘉 心酔	9/10～10/31	62 人	2 店舗 106 人
	夢一喜 羽衣店		99 人	
船釣り	三邦丸	9/15～11/30	50 人	22 人
	太丸		12 人	22 人
合 計			740 人	581 人

(注) 味めぐりは、毎回、店舗・料理内容を変更して実施

(5) 施設利用補助（施設補助・チケットあつ旋）

内 容	令和元年度	平成 30 年度
ゴルフ場利用補助券（プレー費補助（2,000 円/回）年度内 4 回まで） ゴルフ場（19 施設）	727 枚	679 枚
SCK チケット（全会員に配布する施設利用補助券）		
映画館（2 館）	2,934 枚	2,974 枚
レジャー施設（10 施設）	5,734 枚	7,049 枚
スーパー銭湯・スパ（7 施設(*1)）	19,546 枚	21,842 枚
味覚狩り（3 施設）	416 枚	504 枚
プール（3 施設）	6,807 枚	8,329 枚
チケットあつ旋		
TOHO シネマズ	5,734 枚	4,273 枚
スポーツ観戦（プロ野球、J リーグ、V リーグ他）	1,074 枚	935 枚
コンサート・観劇	921 枚	898 枚
レジャー・文化施設	1,925 枚	1,693 枚
チケットぴあ（アフター 5 クラブ）取扱チケット	76 枚	165 枚
合 計	45,894 枚	49,341 枚

(*1) は、スーパー銭湯・スパ施設 7 施設のうち 1 施設が 12 月末日で閉鎖

(6) 施設利用補助（宿泊補助）

<宿泊補助>

内 容	令和元年度	平成 30 年度
<旅行社、全国のホテル・旅館等と提携>		
会員・・・1 泊 2,000 円補助（年度内 3 泊まで）	1,039 泊	1,069 泊
登録家族・・・1 泊 1,000 円補助（年度内 1 人 3 泊まで）	1,098 泊	1,122 泊
合 計	2,137 泊	2,191 泊

(注) 会員・家族あわせて年度内 10 泊まで

< 宿泊補助（大阪労働協会事業） >

内 容	令和元年度	平成 30 年度
< かんぽの宿、ハイツ&いこいの村、休暇村、契約 4 施設 >		
会員・・・1 泊 1,500 円補助（年度内 3 泊まで）	431 泊	427 泊
登録家族・・・1 泊 1,000 円補助（年度内 1 人 3 泊まで）	392 泊	403 泊
合 計	823 泊	830 泊

（注）会員の同行が必須

（7）提携施設の割引利用

会員証提示による割引利用

宿泊・旅行、冠婚葬祭、レジャー施設、風呂・リラクゼーション、
スクール、グルメ、生活関連、住宅関連、オフィス関連 等



（8）全福ネット 福利厚生事業

（一社）全国中小企業勤労者福祉サービスセンター（略称：全福センター）が契約する
宿泊施設やレジャー施設等で SCK 会員証の全福ロゴの提示及び協定施設割引券の
提出による優待利用、近畿ブロック協議会主催ボウリング大会スコアランキング 等



【令和 2 年 3 月現在：正会員 202 団体（会員数：約 122 万人）】

（9）大阪労働協会 福利厚生事業

（一財）大阪労働協会が契約する宿泊施設やレジャー施設等の優待利用等

・「おおきに Net」

大阪府下 22 の SC がスケールメリットを活かしたサービスを展開するために共通ロゴを
作成し、ロゴの提示で労働協会提携施設及び各 SC 提携施設の一部を共同利用



・宿泊補助

1 泊につき会員 1,500 円、家族 1,000 円 年度内 1 人 3 泊まで

・TDR（東京ディズニーリゾート）

法人向けサービスの適用及びコーポレートプログラム利用券（500 円分×4 枚）の配布

・百貨店（高島屋、近鉄百貨店）

お買物優待券の発行またはお買物券の割引購入

・コナミスポーツクラブ法人会員証の発行

【令和 2 年 3 月 1 日現在：22 団体（会員数：約 57,156 人）】

（10）その他

内 容	時期等	令和元年度	平成 30 年度
お楽しみクイズ	9 回	102 人 (2,626 人)	93 人 (1,952 人)
エッシーくんの気持ち ※	9 回	90 人	80 人
投稿コーナー	10 回	56 人	44 人
大阪交響楽団 定期演奏会(招待)	4 公演	40 人	40 人

（注）括弧内は、お楽しみクイズの応募者数

※クイズ落選者から再度抽選をおこない 10 名に SCK ホールペン&ジェフグルメカード（500 円分）を進呈

6. 自己啓発事業（公1）

会員の能力向上、スキルアップ等のために講座受講料の一部を補助し、会員の自己啓発活動を支援しました。

内 容	開催日	参加人数
介護入門講座 ※31 人	6/30	11 人
将来に備える 社内改革セミナー ※24 人	2/12	3 人
合 計		14 人

（注）※は、おおきに Net 事業全体の参加人数

内 容	令和元年度	平成 30 年度
会員が指定通信講座・指定教育機関の各種講座を受講した際に支払額の 10%を補助。	4 人	30 人

7. 老後生活の安定事業（公1）

中小企業で働く従業員の老後生活の安定を図ることを目的に国が一部助成する退職金制度「中小企業退職金共済（中退共）」制度への加入あっ旋を行った。また、老後生活に役立つよう退職準備セミナーを実施しました。

内 容	時期等	令和元年度	平成 30 年度
退職準備セミナー ※24 人	12/7	16 人	10 人
中小企業退職金共済（中退共）制度	通年	233 人 (38 事業所)	239 人 (38 事業所)

（注）※は、おおきに Net 事業全体の参加人数

8. 財産形成事業（公1）

会員の計画的な財産づくりを支援するために財形事務代行しました。

内 容	令和元年度	平成 30 年度
一般財形	84 人	79 人
年金財形	14 人	13 人
住宅財形	—	— 人
合 計	98 人 (24 事業所)	92 人 (23 事業所)

9. その他補助事業（公1）

（1）職場レクリエーション補助事業

内 容	令和元年度	平成 30 年度
会員が 3 人以上参加する社内行事の実施にあたり、1 会員 1,000 円を補助（年度内 1 回まで） 対象者：先着 1,000 人	986 人 (37 事業所)	1,661 人 (79 事業所)

(2) 他府県等事業所会員特別補助制度

内 容	令和元年度	平成 30 年度
他府県に営業所等があり、そこに勤務する会員がいる場合に、当該会員に対し、1 人 500 円相当を補助	568 人 (26 事業所)	686 人 (25 事業所)

(3) 堺市市民農園補助制度

内 容	令和元年度	平成 30 年度
フォレストガーデン市民菜園を利用した際に、利用料金の一部を補助（基本料金の 5%、上限 3,000 円）	—	1 件

(4) サンスクエア堺利用料金補助制度

内 容	令和元年度	平成 30 年度
会員がサンスクエア堺を利用した際に、利用料金の一部を補助（基本料金の 20%、上限年度内 10,000 円）	14 件	28 件

10. 収益事業（収 1）

会員の豊かな生活を応援するため、また SCK の事業収入を拡大し安定した経営を実現するために、会員向けの商品あつ旋や発行物への広告掲載、チラシ封入等を実施しました。

(1) 購買あつ旋

内 容	令和元年度	平成 30 年度
家庭常備薬等あつ旋（年 3 回）	1,350 件	1,694 件
物品あつ旋（ハム、海産物、紀州南高梅、おせち等）	387 件	824 件
合 計	1,737 件	2,518 件

(2) 広告掲載等

内 容	令和元年度	平成 30 年度
SCK ニュース広告	17 件	25 件
SCK ガイド・HP バナー広告	9 件	10 件
SCK ニュース発送時のチラシ等の封入	17 件	17 件
合 計	43 件	52 件

【収益事業の収益】

内 容	令和元年度	平成 30 年度
家庭用常備薬等のあつ旋販売	510,107 円	682,162 円
物品あつ旋 (ハム、海産物、紀州南高梅、おせち等)	268,480 円	281,463 円
S C Kニュース広告掲載	548,000 円	563,000 円
S C Kガイド・HPバナー広告掲載	213,200 円	242,000 円
S C Kニュース発送時の封入	1,353,216 円	990,018 円
こくみん共済 coop 事務手数料	134,145 円	139,271 円
中退共復託業務手数料	19,440 円	25,272 円
合 計	3,046,588 円	2,923,186 円

V 役員会等に関する事項

1. 理事会

開催日	議 案 等
平成 31 年度 第 1 回理事会（決議省略） （提案日：平成 31 年 4 月 1 日） （決議日：平成 31 年 4 月 1 日）	【議案審議】 第 1 号議案 事務局長の選任の件
令和元年度 第 2 回理事会（通常理事会） （開催日：令和元年 6 月 7 日） （決議日：令和元年 6 月 7 日）	【議案審議】 第 2 号議案 平成 30 年度事業報告の件 第 3 号議案 平成 30 年度決算報告の件 第 4 号議案 評議員会へ提出する新理事候補者の件 第 5 号議案 評議員会へ提出する規程の一部改正（案）の件 第 6 号議案 定時評議員会の開催の件 【報告事項】 職務執行状況の報告
令和元年度 第 3 回理事会（決議省略） （提案日：令和元年 6 月 26 日） （決議日：令和元年 6 月 26 日）	【議案審議】 第 7 号議案 常務理事（業務執行理事）の選定の件 第 8 号議案 令和元年度役員報酬の件
令和元年度 第 4 回理事会（決議省略） （提案日：令和元年 8 月 21 日） （決議日：令和元年 8 月 27 日）	【議案審議】 第 9 号議案 評議員会へ提出する新理事候補者の件 第10号議案 評議員会へ提出する規程の一部改正（案）の件 第11号議案 臨時評議員会（決議省略）の開催の件
令和元年度 第 5 回理事会（臨時理事会） （開催日：令和元年 11 月 19 日） （決議日：令和元年 11 月 19 日）	【議案審議】 第12号議案 令和元年度収支補正予算の件 第13号議案 規程の一部改正の件 【報告事項】 (1) 職務執行状況の報告 (2) 令和元年度第1回評議員会の決議事項について (3) 令和元年度第2回評議員会の決議事項について
令和元年度 第 6 回理事会（決議省略） （提案日：令和元年 12 月 4 日） （決議日：令和元年 12 月 11 日）	【議案審議】 第14号議案 評議員会へ提出する新理事候補者の件 第15号議案 臨時評議員会（決議省略）の開催の件
令和元年度 第 7 回理事会（決議省略） （提案日：令和 2 年 1 月 16 日） （決議日：令和 2 年 1 月 24 日）	【議案審議】 第16号議案 評議員会へ提出する評議員候補者の件 第17号議案 臨時評議員会（決議省略）の開催の件

令和元年度 第 8 回理事会（通常理事会） （開催日：令和 2 年 3 月 2 日） （決議日：令和 2 年 3 月 2 日）	【議案審議】 第18号議案 令和2年度事業計画の件 第19号議案 令和2年度収支予算の件 第20号議案 資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の件 第21号議案 評議員会へ提出する定款の変更（案）の件 第22号議案 評議員会へ提出する規程の一部改正（案）の件 第23号議案 評議員会へ提出する新理事候補者の件 第24号議案 臨時評議員会の開催の件 【報告事項】 (1) 令和元年度 第3回評議員会の決議事項について (2) 令和元年度 第4回評議員会の決議事項について
令和元年度 第 9 回理事会（決議省略） （提案日：令和 2 年 3 月 23 日） （第 25 号議案の決議日： 令和 2 年 3 月 23 日） （第 26 号議案の決議日： 令和 2 年 4 月 1 日）	【議案審議】 第25号議案 令和元年度収支補正予算の件 第26号議案 副理事長選任の件

2. 評議員会

開催日	議 案 等
令和元年度 第 1 回評議員会（定時評議員会） （開催日：令和元年 6 月 26 日） （決議日：令和元年 6 月 26 日）	【議案審議】 第 1 号議案 平成 30 年度事業報告の件 第 2 号議案 平成 30 年度決算報告の件 第 3 号議案 新理事の選任の件 第 4 号議案 規程の一部改正の件 【報告事項】 (1) 平成31年度第1回理事会の決議事項について (2) 令和元年度第2回理事会の決議事項について
令和元年度 第 2 回評議員会（決議省略） （提案日：令和元年 8 月 30 日） （決議日：令和元年 9 月 12 日）	【議案審議】 第 5 号議案 新理事の選任の件 第 6 号議案 規程の一部改正の件
令和元年度 第 3 回評議員会（決議省略） （提案日：令和元年 12 月 12 日） （決議日：令和 2 年 1 月 15 日）	【議案審議】 第 7 号議案 新理事の選任の件
令和元年度 第 4 回評議員会（決議省略） （提案日：令和 2 年 1 月 27 日） （決議日：令和 2 年 2 月 17 日）	【議案審議】 第 8 号議案 新評議員の選任の件

令和元年度 第5回評議員会(臨時評議員会) (開催日：令和2年3月19日) (決議日：令和2年3月19日)	【議案審議】 第9号議案 令和2年度事業計画の件 第10号議案 令和2年度収支予算の件 第11号議案 資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の件 第12号議案 定款の変更の件 第13号議案 規程の一部改正の件 第14号議案 新理事の選任の件 【報告事項】 (1) 令和元年度第3回理事会の決議事項について (2) 令和元年度第4回理事会の決議事項について (3) 令和元年度第5回理事会の決議事項等について (4) 令和元年度第6回理事会の決議事項について (5) 令和元年度第7回理事会の決議事項について (6) 令和元年度第8回理事会の決議事項等について
--	---

VI 経営指標等の推移

(金額単位:千円 以下は四捨五入)

事業年度			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
① 主な財務指標	貸借対照表	資産合計	300,148	303,725	311,450	285,253	266,237
		負債合計	123,288	115,628	113,599	112,039	96,218
		(うち借入金)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
		正味財産合計	176,860	188,097	197,851	173,214	170,019
	正味財産増減計算書	当期正味財産増減額	9,965	11,236	9,754	△ 24,636	△ 3,195
		当期正味財産増減額－項目A(※1)	9,965	11,236	9,754	△ 24,636	△ 3,195
	収支計算書	当期収入合計	410,763	398,948	464,159	458,925	295,838
		総収入(※2)	410,763	398,948	464,159	458,925	295,838
		当期支出合計	405,219	391,340	455,405	456,900	301,458
		当期収支差額	5,544	7,608	8,754	2,025	△ 5,620
		次期繰越収支差額	27,362	34,970	43,724	45,749	40,129
② 役職員等の状況	会員数(人)		15,503	15,821	15,780	16,204	16,314
	役員数(人)(※3)		12	12	11	12	12
	役員報酬総額(※4)		7,959	8,700	8,715	8,754	8,390
	職員数(人)(※5)		13	14	13	13	11
	人件費総額(※6)		87,633	84,945	85,398	85,696	59,635
③ 市の取引	市補助金収入		58,272	56,720	55,227	53,703	54,275
	市受託事業収入		68,400	68,400	70,076	69,325	－
	合計		126,672	125,120	125,303	123,028	54,275
④ 事業別の状況(資金ベース)	広報事業	事業支出額	18,592	16,657	18,008	18,939	18,074
	慶弔給付	給付件数(件)	3,940	4,220	4,072	4,073	4,291
		事業支出額	36,268	39,741	39,571	40,418	39,848
	健康管理事業	参加・利用延人数(人)	19,368	23,060	25,264	24,127	23,693
		事業収入額	1,389	1,709	1,843	1,702	1,416
		事業支出額	15,950	16,598	17,861	17,181	18,727
	余暇活動事業	参加・利用延人数(人)	63,379	62,457	63,775	59,406	55,201
		事業収入額	38,349	31,191	33,964	34,166	35,450
		事業支出額	61,210	53,741	57,602	56,257	56,111
	収益事業	事業収入額	6,680	4,784	3,697	3,844	4,652
		事業支出額	3,973	1,630	728	791	1,549
	周年事業	事業収入額	－	－	－	1,388	－
		事業支出額	－	－	－	29,505	－
	施設管理運営事業	貸館使用件数(件)	6,947	6,697	6,050	5,888	－
		講座参加者数(人)	759	914	878	858	－
		コンサート入場者数(人)	317	－	－	－	－
		施設開設25周年記念事業(人)	－	－	－	66	－
		フェスティバル入場者数(人)	1,298	1,280	1,290	1,292	－
		事業収入額(※7)	49,214	50,081	51,653	52,661	－
		事業支出額(※8)	79,413	80,074	80,352	82,843	－
	財産形成事業	財形契約者数(人)	107	112	102	92	98
		事業収入額	30,828	32,972	29,750	27,985	27,597
		事業支出額	30,828	32,972	29,750	27,985	27,597

(※1) 項目A＝(特別損益項目の資産の増減＋特別損益取引に係る当期収支差額)

(※2) 当期収入合計額－借入金収入等(損益に無関係の項目)

(※3) 理事、監事

(※4) 役員に支払われる報酬の総額

(※5) 役員、短期臨時職員及び人材派遣を除く常勤、非常勤、応職職員等

(※6) 役員報酬総額を除く人件費の総額(資金ベース)

(※7) 施設管理運営事業収入＋自主事業収入

(※8) 広報事業費支出＋施設管理事業費支出＋勤労者福祉事業費支出＋自主事業費支出

VII 法人の課題と展望

我が国の経済は、消費税増税の影響にコロナ危機が加わったことで、景気の後退が懸念される状況にあり、これに対処するため、各分野においてデジタル技術を活用する動きが活発化するなど、企業の活動や勤労者の働き方は今後大きく変化するものと予想されます。

このような状況の下、福利厚生をつうじて地域経済を支える中小企業の活動を支援する当サービスセンターに対しても、勤労者のさらなる福祉の向上にむけて、事業の充実や見直しが求められると考えられます。

＜中小企業勤労者等の福利厚生事業＞

平成 30 年度に実施したアンケートの結果や事業所訪問時に会員から寄せられた「広域的な利用が可能なサービス」「育児・介護などの多様なサービス」「各種チケット発券手続きの簡素化」等の要望に応えるため、費用対効果を踏まえながら、民間の福利厚生サービスが持つノウハウやシステムの活用を検討し、時代に即したサービスの提供、会員の利便性の向上と魅力あるサービスの拡充に努めてまいります。また、地域密着の特性を活かして SCK 独自のサービスの提供や会員事業所に対するサポートの充実を職員が一丸となって進めてまいります。

会員拡大については、業種や規模に応じてターゲットを適切に設定して、効果的な勧誘活動を展開するとともに、会員事業所の利用状況の把握、利用率の向上に向けた情報提供・訪問などを行うことで退会の防止を図り、将来の自立化に向けた一層の会員拡大に努めてまいります。

＜法人運営＞

自立化に向けた取り組みを継続的にすすめることで安定した経営の実現を図ります。さらに、公益財団法人として適切で健全な法人運営に努めます。

VIII 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

該当事項はありません。

事業報告書の附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していません。